

第 39 回研究発表講演会の参加方法ならびに発表方法について

日本原子力学会九州支部第 39 回研究発表講演会は、オンライン開催となります。Zoom を用いて行います。Zoom に関するマニュアルは、日本原子力学会 2020 年秋の大会ホームページにありますので、参考ください。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/aesj2020f/static/manual>

参加者ならびに発表者の皆様には研究発表講演会事務局より Zoom の URL をお送りしますので、そのアドレスよりご参加ください。URL は 11 月 20 日（金）までにお送りします。

1) 口頭発表

1-1) 口頭発表登壇者

(基本的に日本原子力学会 2020 年秋の大会登壇者マニュアルに従っています)

https://store-confit.atlas.jp/aesj/aesj2020f/static/20200911154242254_ja.pdf

Zoom 準備：Zoom への接続、画面共有の方法・タイミング等、本会が設ける Zoom テスト期間にテストを行ってください (Zoom に慣れている方、会議等で画面共有など十分に経験がある方はその限りではありません)。テスト期間については別途ご案内いたします。

入室：ご自身が発表するセッションの開始時間までに、会場であるミーティングルームに入室してください。各セッションの 1 番目の登壇者は、セッション開始 10 分前までに入室してください。参加者名を「Zoom に関するマニュアル」に従って名前を変更してください。入室時はマイクをミュートにし、ご自身の発表時のみミュート解除してください。また、発表資料は Zoom での画面共有がスムーズに運ぶよう、あらかじめ自身の PC 等に開いた状態で待機してください。

発表：座長から講演番号もしくは名前を呼ばれましたら、マイクのミュートを解除し、発表を開始してください。発表資料は画面共有機能を使用し、ご自身で行ってください。発表時間は 10 分間、その後質疑応答が 5 分です。ご自身で時間管理し、持ち時間を超過することのないようご協力ください。座長から時間について指示がある場合はそれに従ってください。質疑応答は座長の指示に従ってください。

発表終了：発表終了後はすみやかに画面共有を終了し、マイクをミュートに戻してください。そのまま聴講者としてミーティングルームに残り、セッションに引き続きご参加いただけます。

ご注意：接続トラブル等で実際の発表ができなかった場合であっても、発表は成立したものと認定いたします。

1-2) 口頭発表聴講者

入室：ご自身が聴講されたいセッションや発表の会場であるミーティングルームに入室してください。入室のタイミングはいつでもけっこうです。参加者名を「Zoomに関するマニュアル」に従って名前を変更してください。入室時に **マイク** をミュート にしてください。

セッション中：ミーティングルーム入室後、聴講中マイクは継続してミュートとしてください。質疑はZoomの「手を挙げる」機能を使用してください。座長の指示があれば、マイクのミュートを解除し質問できます。質疑応答は座長の指示に従ってください。また、聴講者側から画面共有を絶対に 行わない ようにしてください。なお、参加登録時の注意事項にありますとおり、録画・録音・画面スクリーンショット等は禁止です。退出はいつでも可能ですし、再入室も可能です。

2) 座長

(基本的に日本原子力学会 2020 年秋の大会座長マニュアルに従っています)

https://store-confit.atlas.jp/aesj/aesj2020f/static/20200911154319100_ja.pdf

入室：ご担当のセッション開始 10 分前までに、会場であるミーティングルームに入室してください。参加者名を「Zoomに関するマニュアル」に従って変更してください。入室時はマイクをミュートにしてください。ご担当のセッション時間直前、もしくは入室時にチャットでセッションの座長である旨申し出てください。

セッション進行：

1. ご担当のセッション開始時に、マイクのミュートを解除し、セッション開始を宣言してください。プログラムにしたがい、時間になりましたら登壇者を口頭で呼び出してください(講演番号もしくは氏名)。
2. 発表時間は 10 分間、その後質疑応答が 5 分です。ホストの画面にタイマーを表示しているので、それに沿って進行してください。発表終了時間 2 分前 (8 分経過)、発表終

了時間（10分経過）、質疑を含む終了時間（15分経過）でタイマーの色が変わり
ます。音声はございません。

3. 質疑は原則として「手を挙げる」機能を使用するよう、聴講者に促してください。
直接口頭での質問を受け付けてもけっこうです。原則としてチャット機能は使用いたしま
せん。質問者には必ず所属・氏名を述べるよう促してください。質疑応答をどう采配する
かは座長に一任いたします。

セッション終了：ご担当のセッションが終了しましたら、開始時同様、終了の宣言をお願
いいたします。それにしたいが、本部ホストが座長を共同ホストから外します。その後は
マイクをミュートに戻してください。そのまま聴講者としてミーティングルームに残り、
次のセッションに参加いただけます。

3) ポスター発表

3-1) ポスター発表者

Zoom 準備：Zoom への接続、画面共有の方法・タイミング等、本会が設ける Zoom テスト
期間にテストを行ってください（Zoom に慣れている方、会議等で画面共有など十分に経験
がある方はその限りではありません）。Zoom のブレイクアウトセッション（またはブレイ
クアウトルーム）を使用します。 テスト期間については別途ご案内いたします。

入室：ポスター発表者は共同ホストとなります。入室後にホストが共同ホストに変更し
ますので、ご確認ください。ポスター発表者にはポスター番号とブレイクアウトルーム番
号を割り当てます（同じ番号です）。ポスターセッションは、前半（14:00～15:00）と後
半（15:00～16:00）に分かれます。番号に応じて前半および後半に振り分けますので、振
り分けられた時間帯は Duty 時間とし必ずブレイクアウトルームにて発表を行ってくださ
い。ご発表の 10 分前には必ず、ご自身が発表するブレイクアウトルームに入室くださ
い。参加者名を「Zoom に関するマニュアル」のとおり名前を変更してください。

発表：ポスターは「ポスターテンプレート」に従って作成ください。このポスターを画
面共有機能により掲示してください。必要に応じて、他の資料を画面共有することは許可
しますが、基本的にはポスターを掲示するようにしてください。入室時はマイクをオン
にし、入室された参加者と議論を行ってください。

発表終了：Duty 時間以外は、ブレイクアウトルームを退出して、他のポスター発表者の
ブレイクアウトルームを訪問して議論を行って構いません。続けてご自身のブレイクアウ
トルームにて発表を行っても構いません。発表を終了する場合は画面共有を終了し、マイ
クをミュートに戻してください。

ご注意：接続トラブル等で実際の発表ができなかった場合であっても、発表は成立したものと認定いたします。

3-1) ポスター発表聴講者

入室：聴講者も共同ホストとして参加いただきます。ホストが共同ホストに変更しますので、ご確認ください。共同ホストの資格がないと自由にブレイクアウトルーム（ポスタールーム）を移動できません（Zoom5.4.0 以上の場合は共同ホストでなくても自由に移動できるようですが、全員に共同ホストの資格に変更するようにします）。ブレイクアウトルームを選択して、ご自身が聴講されたいルームに入室してください。ブレイクアウトルームでは、ビデオをオンとしてください。そのほうがスムーズに議論が進むと思われます。入退室および他のブレイクアウトルームへの移動は自由にできます。参加者名を「Zoomに関するマニュアル」に従って変更してください。

セッション中：ブレイクアウトルーム入室後、発言するとき以外はマイクをミュートにしてください。質疑はご自由に発言されて結構です。聴講者側から画面共有を行わないようにしてください。なお、参加登録時の注意事項にありますとおり、録画・録音・画面スクリーンショット等は禁止です。退出はいつでも可能ですし、再入室も可能です。